

一次リーグ1位の決定方法について

一次リーグでは、各組の1位が本戦トーナメントへ進むことができます。
1位の決定方法は、以下の方法によります。

〈個人戦〉

次の①、それが同じなら②、それも同じなら③、それも同じなら④によって決定します。

ただし、②または③によって直接対戦している2選手にしぼられた場合は、その直接の対戦で勝った選手を1位とします。

- ①選手の勝ち数
- ②対局相手3名の勝った局数の合計
- ③対局相手のうち、負かした相手の勝った局数の合計
- ④抽選

対局時計について

- 決勝戦以外は全局対局時計を使用する。対局時計は必ず着手した方の手で押す。
- 一次リーグは、持ち時間1人40分、秒読み無しで形勢にかかわらず時間切れは負け。
- 本戦トーナメント以降は、持ち時間1人30分、一手10秒の秒読みとする。
- 明らかに時間切れねらいの着手があった場合には審判が裁定することがある。
- 遅刻は20分までとし、それを超えた場合は不戦敗とする。
- 競技中問題が生じたときはその場で時計を止め本人が審判に申し出て判定に従うこと。



第40回中学生の部優勝武島蓮君⑤と
小学生の部優勝後藤一君⑥